

(様式第2号)

広聴会実施報告書

朝来市議会議員 あて

令和 6 年 7 月 9 日

朝来市議会「広聴会」に関する要項2（8）アの規定により、次のとおり報告します。

開催日時	令和 6 年 7 月 8 日（月） 14 時 00 分 ～ 15 時 30 分					
開催場所	竹田地域自治協議会 2 階ホール					
出席議員	上田幸広、尾崎里美、加藤貴之					
役割分担	全体 統括者	上田	全体 司会者	尾崎	全体 記録者	加藤
参加人数	3 名 ※当初 5 名出席予定で申請を受けていたが、急遽欠席があった					
団体名	町ねこ活動 鍋ねこの会					
テーマ	朝来市内における地域猫活動について					
意見交換の概要 （主な意見・質問・要望 等及び答弁）	団体は本年 4 月に設立。竹田で保護猫カフェを運営する足立代表のほか、ボランティアで構成され 8 名で活動。目的は野良猫問題の解決である。野良猫は糞尿、鳴き声、轢死、多頭飼育崩壊等、地域の住環境を悪化させる。これに対して殺処分をせず、保護によって猫の数を管理する「地域猫活動」を行っている。「捕獲」→「不妊去勢手術」→「譲渡」の TNA 活動を中心に、70 匹程度の実績がある。その他、チラシや SNS による啓発活動、市民からの相談対応を行なっている。市の広報誌に載って以来、主に年配の方からの問い合わせが増えた。 活動の労力は？→捕獲には技術と根気がいる。また、譲渡までの間に 24 時間面倒みるミルクボランティアが必要。 費用の負担は？→去勢不妊手術・血液検査・ワクチン等で約 5 万円/匹かかる。譲渡する場合は、譲渡相手からこの実費は受けている。譲渡までの餌代、トイレ代などは団体持ちである。 県内の状況は？→13 自治体が費用助成制度を設けている。丹波篠山市、丹波市の団体とは連携がある。協会的なものは無い。但馬では豊岡でもまだ 2、3 人で活動している人がいる程度。但馬初の地域猫活動の成功事例を作りたい。動物に優しい街は移住者も増えると思う。					
その他 （今後の課題・感想等）	まだ市内には猫の適正飼育ができていない人、猫で困っている人、協力したい人がいると思われるが、情報が行きとどいていない → <u>広報が重要</u>（上田） 今後の展開：<u>文教委員会</u>としても取り上げるかどうか協議をしたい（上田）					